

指定管理施設(総合福祉センター)事業評価表
 太平老人福祉センター事業分

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和3年度の 実施状況		令和4年度の 実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、 課題分析、自己評価
						R3 年度	R4 年度					
いきが いづくり、 教養講座 運営事業	1	教室・サークル	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	●各教室はコロナウイルス感染防止策として、教室前後に机や椅子の拭き消毒、一人一台の机を使用し、十分な距離の確保ができた。また、体調確認(受付票の提出)、マスクの着用、定期的な換気にご協力いただいた。 ●定員に満たない教室は6月から追加募集を行い、3名の新規受講生が参加された。(パソコン1名、ペン習字1名、習字2名) ●各サークルはコロナウイルス感染防止策として、マスク着用、手指消毒、体調管理(受付票の提出)、定期的な換気等呼びかけ、ご協力いただいた。また、座る位置の間隔を開けたり、道具の共有をしないよう工夫された。 ●各サークルは参加人数に減少傾向がみられるが、館内チラシや機関誌に活動内容の掲載したことにより、問い合わせや紹介ができた。 ●「野菊の会」「水彩画水曜会」「土曜表装」のサークルは、参加者の減少により令和4年度をもって活動を終了する。
		パソコン教室 (初級)	47	毎週月曜日	趣味や教養の向上を目的とするとともに、楽しく充実した生活が送れるよう、仲間作りの場を提供する。			33	265	47	361	
		絵手紙教室	24	第2・4火曜日				21	234	24	333	
		ペン習字教室	24	第1・3水曜日				18	165	24	150	
		習字教室	24	第1・3木曜日				21	187	24	285	
		野菊の会 (布ぞうり)	21	第1・3月曜日				18	73	21	79	
		水彩わかば	24	第2・4月曜日				20	162	24	204	
		さざんか句会	12	第2火曜日				11	58	12	51	
		お茶・お花	10	第1水曜日				9	114	10	115	
		水彩画水曜会	24	第1・3水曜日				18	102	24	124	
		パソコン同好会	24	第1・3水曜日				22	129	24	167	
		編物		第2・4水曜日				18	124			
		習字サークル こぶし		第2水曜日 第4金曜日				11	50			

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい		年度評価		令和3年度の実施状況		令和4年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
					R3 年度	R4 年度					
		桔梗フォトクラブ	12	第3火曜日			11	153	12	140	
		布ぞうり同好会	19	第2・4木曜日			18	75	19	65	
		パソコン講座 すみれの会	47	毎週金曜日			42	389	47	469	
		詩吟サークル	22	第1・3金曜日			22	157	22	147	
		土曜表装	16	土曜日			10	21	16	32	
		計	350				323	2,458	350	2,722	
					13	13					
自立生活維持支援事業	1	教室	回数	実施日	ねらい		実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		フラダンス教室	24	第2・4月曜日	各種運動を通じて、健康増進や体力作りを行うことによって、自立した生活が維持できることを目指す。	13	17	201	23	264	●コロナウイルス感染対策として、教室前後に机や椅子を拭き、消毒するとともにソーシャルディスタンスがとれるよう、椅子の配置を工夫し、十分な距離の確保をして実施した。また、体調確認(受付票の提出)、マスクの着用、定期的な換気にご協力いただきました。 ●6月から追加募集を行い、10名の新規の受講生が参加された。(フラダンス2名、女性バランス3名、男性バランス2名、男ヨガ3名) ●フラダンス教室は講師の体調の都合で一回開催できなかったもので、一人ずつ連絡し受講料の返金対応をした。 ●ピンピン100歳を目指す体操教室は、ストレッチや筋トレ、軽快な音楽に合わせて有酸素運動行うため、キャンセル待ちの方がいるほど大変人気が高い教室となっている。脳トレを取り入れ、介護予防に繋がっている。
		バランスボールで 目指せマリリンモンロー 教室	24	第1・3水曜日			18	257	24	431	
		俺がやる俺のための バランスボール教室	24	第1・3水曜日			18	194	24	275	
		男のヨガ教室	24	第2・4水曜日			18	239	24	373	
		ピンピン100歳を 目指す体操教室	24	第1・3金曜日			21	371	24	497	
		計	120				92	1,262	119	1,840	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和3年度の 実施状況		令和4年度の 実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、 課題分析、自己評価
						R3 年度	R4 年度					
多世代 交流事業	3	各種イベント	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		雑巾作り		4月1日	複合施設の 利点を活かし、子ども、 高齢者、障がい者等、 誰もが参加 できるような 事業を開催 し、多世代交 流や利用者 間交流を図 る。	13	13	1	7			●コロナウイルス感染対策として、センターごとに期間を設けて同じテーマで開催したり、手指消毒、マスクの着用、体調管理(受付票の提出)、定期的な換気等を参加していただいた方にご協力いただきました。 ●「雑巾作り」は春休み期間の日程の関係で開催できなかったが、「縁日遊び」はペットボトル輪投げで得点を競い合い、季節行事として楽しんでもらった。 ●「教室発表会」は日頃の練習の成果の場として、障がい者センターと合同で発表会を実施した。 ●「秋のミニ作品展」は障がい者センターと、「冬のミニ作品展」は太平児童センターとそれぞれ合同で、日々丹精込めて制作された作品を3階ショーケースに順次展示し、多くの方々に見ていただく場を提供した。 ●「しめ縄作り」は日程調整の関係で開催できなかったが、新たに「節分会」で折り紙の赤鬼、青鬼を作り、障がい者センターの利用者にプレゼントし、季節行事を楽しんでもらった。 ●令和5年度は感染症の動向に注視しながらコロナ禍以前のような交流事業を計画していく。
		縁日遊び	1	8月4日～ 9月11日						1	47	
		教室発表会	1	9月12日				1	26	1	14	
		太平 でこぼこ選手権	1	10月1日～ 31日				1	64	1	58	
		でこぼこ大運動会		11月4日				1	20			
		秋のミニ作品展	1	11月1日～ 25日				1	33	1	34	
		冬のミニ作品展	1	12月1日～ 23日				1	28	1	52	
		花餅作り	1	12月22日				1	20	1	20	
		しめ縄作り		12月22日 12月23日				2	45			
		新春伝承遊び	1	1月5日				1	55	1	55	
		節分会	1	2月2日						1	24	
		計	8			13	13	10	298	8	304	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和3年度の実施状況		令和4年度の実施状況		取り組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R3 年度	R4 年度					
地域交流事業	4		回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		わいわい教室	8	木曜日	誰もが参加 できるような 事業を開催 し、利用者間 交流を図る。 季節行事を 行い、地域 の仲間づくり や閉じこもり を予防する。	13	13	6	35	8	43	●「わいわい教室」は職員が講師を務め、仲間作りや閉じこもり予防を目的に季節の折り紙や工作を作成した。 コロナウイルス感染防止策として、教室前後に机や椅子の拭き消毒、ソーシャルディスタンスがとれるよう、椅子の配置を工夫し十分な距離の確保ができた。また、体調確認(受付票の提出)、マスクの着用、定期的な換気にご協力いただいた。老人センターの新規登録者には見学を勧めたり、当日娯楽室の利用者に参加を促した。健康づくりや日常生活の気を付ける事などの資料を参考に話したり、簡単なストレッチや脳トレを取り入れた。令和5年度は「いこい」に紹介記事を掲載して参加を呼びかける。 ●令和3年度はトイレ改修工事に伴うイベントを開催したが、令和4年度は「わいわい教室」の事業回数を2回増やし、新規の利用者にも参加いただいた。 ●コロナ禍で開催していなかった「敬老会」では、ミニ工作に一人一つフラワーカップを作成し、ビンゴ大会で少人数ではあったが、楽しんで頂けた。 ●3階ショーケース展示 教室やサークルごとに3階ロビーで展示し、取り組みを発表する場を提供した。また、来館者に見ていただくことにより活動のPRができた。 桔梗フォトクラブ(4/1～6/21) 水彩わかば(6/27～7/25) 絵手紙教室(7/26～8/29) ペン習字教室(8/17～9/7) 習字教室(10/6～10/20) 水彩画水曜会(11/11～2/1)
		七夕会	1	7月7日				1	125	1	54	
		敬老会	1	9月15日						1	5	
		3階トイレ オープン記念		12月17日 ～21日				1	126			
		ショーケース展示	7	通年				6		7	71	
		計	17			13	13	14	286	17	173	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい		年度評価		令和3年度の実施状況		令和4年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
					R3年度	R4年度						
個人利用	5	各種	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		ヘルストロン			誰もが自由に訪れ、憩い、楽しめる空間づくり、仲間づくりができる場を提供する。	-	12		6,940		8,776	●利用者には「マスクの着用」「手指消毒」「受付票の記入」「使用後の拭き消毒」に協力していただき、人との距離を確保できるよう貼り紙や、声掛けで周知した。 ●囲碁・将棋は対面なので、斜めに座っていただき、1メートル以上の距離をとって対局していただくよう机や椅子の配置を工夫した。 ●定期的に拭き消毒、囲碁の基石や基盤の洗浄消毒、座布団カバーの洗濯を実施した。 ●感染拡大状況や天候により利用者数が減る傾向にあるものの仲間作りの場となっている。 ●自動血圧計は不特定多数の方が使用し、消毒が困難な理由により使用中止している。 ●運動器具は、呼気が激しくなることで感染リスクが高くなるため使用中止している。
		血圧計							中止		中止	
		運動器具							中止		中止	
		囲碁・将棋							1,160		1,633	
		ビリヤード							536		604	
		その他							652		686	
		計	—				12		9,288		11,699	
老人クラブの支援	6	各種	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		多悠連理事会	6	偶数月第3金曜日	多治見市悠光クラブ(多悠連)の事業が円滑に行われるよう連携を図る。		12	6	146	6	154	●多悠連の会議や事業に参加・協力し連携を図った。事業の実施にあたり、必要に応じて指導・支援を行った。 ●社協が地域福祉事業を推進していく中で、関係団体の1つとして連携を強化している。 令和5年度も引き続き、必要に応じて協力対応する。
		多悠連総会	1	5月12日					中止	1	100	
		軽スポーツ大会	1	11月10日				1	160	1	182	
		多悠連芸能祭	1	10月31日					中止	1	96	
		多悠連作品展	1	2月8日～10日					中止	1	452	
		計	10				12	7	306	10	984	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和3年度の 実施状況	令和4年度の 実施状況	取り組み、成果、利用者の満足度・評価、 課題分析、自己評価		
						R3 年度	R4 年度					
各種 相談事業	7	各種相談事業	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		各種相談事業		随時	高齢者の生活や健康に関する相談に応じ、適当な援助、関係機関と連携を図っていく。				96		108	●老人福祉センターはどのような利用ができるのか、教室や仲間作りなど出来る場はないかとの問い合わせが多かった。中には本人に代わって、家族が相談に来所される方もあった。施設の案内と共に、気軽に参加できる教室や、季節行事、単発事業なども紹介して利用につながるよう努めた。 ●一人暮らしの不安や、介護に関する相談や申請などの相談は地域包括包括支援センターや関係部署とも連携を取りながら対応した。
		計	—						96		108	
生業及び就労支援事業	8	相談事業	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		高齢者就業相談	12	第2金曜日	高齢者の生業及び就労等について指導を行う。			11	5	12	3	●毎月1回、相談日を設け、シルバー人材センターの協力を得て相談事業を実施した。直接に職業の斡旋することはできないため、シルバー人材センターやハローワークの紹介に留まっている。広報に掲載し、相談日の周知に努めた。 ●相談日には利用者にわかりやすい様、1階エレベーター前に案内掲示することで、利用を促した。
		計	12					11	5	12	3	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和3年度の実施状況		令和4年度の実施状況		取り組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R3 年度	R4 年度					
独自事業	9	その他教室	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		チャレンジ (単発教室)	3	随時	様々な企画を提供する中で、老人センターのPR及び教室の立ち上げに繋げていく。			1	18	3	60	●初めて老人センターを利用される方や、年間通じては続けて参加できない方に案内し参加してもらうことで、老人福祉センターのPRや仲間作りのきっかけになった。 自宅で出来るフレイル予防教室(9/30 24人)(1/27 19人) 園芸教室(12/19 17人) ●「老後あんしん講座」は、「多治見ストーリー」の協力により年間9回実施した。コロナウイルス感染防止策として、教室前後に机や椅子の拭き消毒、一人一台の机を使用し、十分な距離の確保ができた。また、体調確認(受付票の提出)、マスクの着用、定期的な換気にご協力いただきました。アンケートで関心が高い内容を実施したり、質問時間を設けたことにより、毎回参加される方がいたり、広報誌「いこい」を見て新規の参加者があり、老人福祉センターのPRができた。 4/28 遺言と財産整理(21人) 5/26 遺される人達のためのライブノートの使い方(22人) 6/23 不動産の仕組みがわかるライブノートの書き方(17人) 9/29 最近の相続問題とライブノートの書き方(18人) 10/27 在宅医療と訪問看護(19人) 11/24 遺される人達のためのライブノートの書き方(18人) 1/26 延命治療と在宅介護(18人) 2/16 生前整理と心の整理(21人) 3/23 介護保険と年金(21人)
		老後あんしん講座	9	随時	これまでの人生を見つめ、また、これからの人生をどのように生きていきたいか、思い描くきっかけになるような講座を企画し、老人福祉センターのPRと新規利用者の拡大を図る。			7	150	9	175	
		計	12					14	8	168	12	235

「年度評価欄」は、次の内容で記入。 1: 取消等を検討、2: 不備が目立つ、3: 若干不備あり、4: 良好、5: 期待以上